

雪夫人絵図 (1950)

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ エロティック

製作国 日本

色彩 B&W

時間 86分

初公開日 1950/10/21

【解説】

舟橋聖一の同名小説を「夜の女たち」でコンビを組んだ依田義賢が脚色し溝口健二が監督した文芸エロス。撮影は「一番美しく」の小原譲治、音楽は「羅生門」の早坂文雄が担当した。1975年には佐久間良子主演「雪夫人繪圖」として再映画化された。

旧華族信濃家の一人娘の雪は婿養子の直之と結婚しているが、直之は京都のキャバレーに勤める愛人の綾子を抱え、放蕩三昧の生活を送っていた。家に入りする琴の師匠の息子・菊中方哉に想いを寄せる雪だったが、夫に離婚話を切り出す勇気がなく、直之の肉欲に負けてしまうのだった。父が亡くなり財政的に行き詰まってしまったため、雪は熱海で旅館を始めるが、そこへ綾子とヒモの立岡を連れて直之が姿を現した。

【クレジット】

監督 溝口健二

製作 滝村和男

原作 舟橋聖一

脚本 依田義賢

撮影 小原譲治

美術 水谷浩

編集 後藤敏男

音楽 早坂文雄

助監督 小森白

出演 山村聡 So Yamamura 立岡

浦辺糸子 きん

加藤春哉 誠太郎

夏川静江 お澄

久我美子 安部浜子

小森敏 宇津保館板前

上原謙 菊中方哉

石川冷 宇津保館板前

田中春男 ボーイ

浜田百合子 綾子

柳永二郎 信濃直之

木暮実千代 信濃雪

水城四郎 運転手